巻頭特集

高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会 埼玉県大会・優勝

夢の舞台で輝け！熊谷グリーンタウン!!

2016年NAOZANE8月号。第36回大会に初優勝した際の熊谷グリーンタウンを取り上げた。当時の表紙を飾ったOBは今では高校生。

そして、2022年6月11日。高円宮賜杯第42回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント埼玉県大会が行われ、グリーンタウンが優勝、5年ぶり3度目の全国大会進出を決めた。

現メンバーは、県大会を制し再び表紙を飾ることを目標に激戦を勝ち抜いた…との大変嬉しい連絡を受け、小学生の夏を野球にかける少年たちと、彼らをアツく支える指導者陣、保護者らに話を聞いた。（団体、大会などの名称はおもに通称を使っています。）

「全国優勝、嘘っぽくないでしょ。普段通りにやってくれれば、上位行けるなって思ってて」（斉藤監督）

大きなアーチを描き飛び出した場外ホームラン。迫力あるプレーに驚く記者へ笑顔を滲ませたのはチームを率いる斎藤監督。

取材は晴天が暑い熊谷スポーツ文化公園内のソフトボール場で行われた。練習試合の対戦相手は茨城のチャンピオンチーム。両チームのユニフォームの肩には同大会スポンサー、マクドナルドのロゴが入った大きなワッペン。

「県の代表になると貰えるんです。あれが、憧れなんです。みんなあれが欲しくて」（同）

熊谷グリーンタウンは昭和55年創立の歴史を持ち、小学1年生から6年生まで21名の児童が所属する学童軟式野球チームだ。埼玉県大会には各支部から勝ち抜いた43チームが出場し、決勝戦では名細少年野球クラブ（川越）と対戦。初回表にいきなり左越えホームランで先制し、ヒットでチャンスを広げ一挙5点を獲得。切れ目のない打線と堅い守りで無失点に抑え、8対0のコールドで勝利した。

「プロ野球選手って夢は、みんなあると思うんだけども。それだけじゃ難しいじゃないですか。でも、この県の予選の1ヶ月間だけは、野球一番でって言いました。この大会だけを目標に、1年間やるわけだから」（同）

チームの持ち味は「全員野球」、野球を通じて子ども達に学んでほしいことは「素直・謙虚・感謝の気持ち」という監督の信条は6年前と変わらない。

「過去2回とも、神宮球場で試合ができなかったんです。組み合わせと勝ち上がり次第でできるんですけど」（同）

県大優勝後、選手たちを「神宮で野球をやろう」と鼓舞した斉藤監督。目標は全国優勝だ。

◆ ◆ ◆

「努力が報われた成功体験を胸に、選手たちには自信を持ってやってほしいです」（柿沼重幸コーチ）

メンバーには優しい子が多いという柿沼コーチ。反面、プレーにおいて弱気にならないよう、ここ一番という局面で負けないようにと指導を行ってきた。

斉藤監督と3名のコーチからなる指導者陣。取材時も熱のこもった指示と選手からの気持ちのいい返事の応酬に元気をもらった。

「出し切るっていうのがひとつのテーマ。自分たちの持っている力を自信を持って出し切る。そうすればそう簡単には負けないチーム」（同）

◆ ◆ ◆

「タオルいる人言ってね！」選手たちの水筒がところ狭しと並ぶバックヤードには、濡れタオルをてきぱきと配る保護者の姿。

保護者の支えについて「なに不自由なく、気が利いて、感謝してます」と語った監督。選手の家族には野球一家も多く、お兄ちゃんは全国に行った、行けなかった、弟が行ってくれた…そんなドラマもあるという。

野球を始めて、我が子の成長を感じた体験を保護者に聞くと

「最初は自分が打ったから、目立ったから、褒められたからOKなんです。今はチームのために頑張れるようになった」（選手の父親）

「目標のために努力して、毎日のように練習して。自分の好きなことを頑張って一生懸命やれるのはすごいなぁと思います」（選手の母親）

全国大会に期待するプレーは

「やっぱり、少年野球の集大成なので。泥臭くても良いから全力で戦ってきてほしいです」（選手の父親）

選手、監督、コーチ、保護者、同じ方向を向いて一直線だ。

◆ ◆ ◆

「全国ではチームで出し切って、県大よりも守備を安定させ、県大と同じで繋ぐバッティングをしていく」「個人としては、チャンスで一本打って、チームで勝ちたい」（志保田来夢主将）

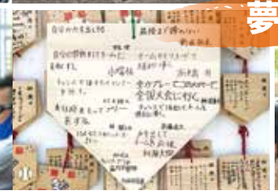
野球をやっていて楽しいことは「バッティング」良かったことは「全国に行けたこと。1年からやってたので」と答えてくれた志保田主将。野球に対する実直な熱意が眩しい。チーム練習以外での個人練習について聞くと、柿沼コーチからアシストが。

「1日何回振ってるんだっけ？」（柿沼コーチ）「多い時は500」（志保田主将）

ありがとうございました！とインタビューの最後には元気な挨拶をしてくれた。

「どんなスポーツでも、団体競技をやることにはすごく意味があると思うんです」「最後まで諦めないで、一生懸命やってもらいたい。楽しく、真剣に」（斉藤監督）

泣いて笑って怒って喜んで。少年野球の甲子園と呼ばれる同野球大会。全国大会は8月8日から行われる。夢の舞台で輝け！熊谷グリーンタウン!!



熊谷グリーンタウン団員募集

高学年（5・6年生）低学年（1～4年生）基本は別々で練習をしています。
体験会の情報はHP・Instagramで発信中！
練習日：毎週土曜・日曜・祝日
時　間：8:00～17:00
場　所：肥塚公園・熊谷ソフトボール場・妻沼東運動公園※1・2年生は午前終了

初心者大歓迎！楽しく野球をやってみましょう！

── 見学・体験・入団希望はこちらにお問い合わせください ──
TEL 090-5759-2501（高橋）
mail info@greentown.sports.coocan.jp